町立図書館おすすめ

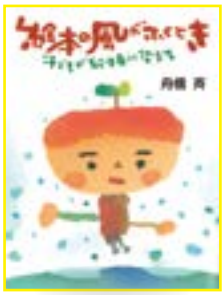
BOOK

図書館においてある本の中から
おすすめのものを選びました。
バラエティに富んだ本を紹介します。

TAKANOSU LIBRARY
町立
鷹巣図書館
TEL0996-86-1111

絵本の風がふくとき

舟橋　斉　著



絵本は大人が読んで楽しいもの。そんな絵本がたくさん紹介されています。

SASUE LIBRARY
町立
指江図書館
TEL0996-88-6500

虹の向こうの未希へ

遠藤　美恵子　著

命を犠牲にして防災無線で避難を呼びかけ続けた南三陸町の遠藤未希さん。その母が初めて心情を明かした手記です。

Pick Up publication

長島文芸

ながしまぶんげい　Nagashima Bungei

明神俳句会

大皿に親族の集ふ夏座敷　淵脇　護
大風車山に並べて夏座敷　二階堂妙子
いちじくや一日晴れたり曇ったり　迫口　君代
玉の汗集落挙げて美化活動　筑前　初市
踊り子の浴衣干されて漢酔ふ　大堂　早苗
お囃子の遠くに聞こゆ夏座敷　関　佳代美
里山の蛇穴に入る日暮かな　二階堂恵子
砂浜にトサカ拾いの二三人　大堂　正弘
甲子園どんでん返しや雲の峰　山嵜加代子

長島短歌会

白萩の花は盛りと友言ひぬ水湧く社に何時の日行かむ　市尾　操
晴れ渡る空に懸れる十五夜の月餅搗く兎を見しと云ふ謂れ　岩下　ち江
秋の日に張る蜘蛛の巣の輝きて掛かる獲物も共に揺れをり　岩下　房代
わが呼べば応ゆる如く声細く一声鳴き逝く老衰の猫　樫平　頼子
久びさに来たりし伯母の歌碑の辺に早も彼岸花白く咲きをり　米尾　和子
敬老会に招かれて弾く大正琴杖を片手に踊る老ひ人　坂之下典子
学童のバレエにダンス鉦踊り敬老会の三時間楽し　中山タマエ
杖つきてわが行く道は遠からじ一歩一歩とかみしめ進む　浜田美代子

一般作品

兄逝きしは終戦前年十一月写真一枚になりて戻りき　浜畑　松枝
辛うじて歩める妻に手を添へて介護せし夫あはれ　本田　幸子
杖つく
いつしかに野菜畑に猫じゃらしの淡き黄の穂が相寄り揺らぐ　松元　睦子

［短歌］
朴の花はみどりの中でにぎやかに白をひきたてやさしくゆれて　中仮屋辰子
海峡の垣間見ゆ途過ぎしとき海より碧きあさがほ咲きゐ　平木　良雄
惚ずとも長く生るや気力なり弱ねはかずと成しとげなるや　町田　末則

［俳句］
秋分や我考えの甘さかな　宗方　清明